

# 広報 いまり

# いまり

No.409



ウ~ こわいな~ 横でころばないで~  
大川内保育園 卒園記念のスケート教室(関連記事16ページ)

'63  
3月



# 特集 走りだす松浦鉄道

鮮やかなブルーとオレンジ色のMR西九州  
陶磁の里 肥前路と 海と口マンの西海路を  
いま 春風に乗って走りだす…。



松浦線が生まれ変わります。自治体と民間の共同出資でつくった松浦鉄道株式会社が、消え去るうとした松浦線を西九州線として存続させました。松浦線90年の歴史からどのように生まれ変わらのでしょうか。

—イベント列車—

## 乗りやすい運行体制で

4月1日からJR九州の松浦線が、松浦鉄道株の西九州線として新しくスタートすることになりました。廃止の危機を乗り越え、第3セクターの鉄道として生き残ることになった松浦線は西九州線としてどのように変わるのでしょうか。

### ラッシュ時は30分に1本

まず列車ダイヤは、有田～伊万里～松浦～佐世保間を5区間に分け、それぞれの輸送需要にあうような濃淡ダイヤで編成され、これまでの本数の1.5～2.4倍に増加されます。朝、夕のラッシュ時には30分に1本、日中は1時間に1本の割合で運行されます。JR九州の佐世保線と筑肥線との接続待ち合わせ時間

の短縮も図られます。

駅は現在32駅で、有人駅が13駅、無人駅が19駅ですが、有人駅は有田、伊万里、平戸口、佐々、佐世保の5駅だけになり、無人駅が27駅になります。また63年度に5駅新設されることが計画されていて、伊万里市では川東地区に建設される予定になっています。

車両18両は、海の青と夕焼けのオレンジ色でV字型をデザイン化したスマートな車両で、後方入口から整理券を取って乗り、前方出口で運賃を払って降りるワンマン方式になっています。

### 41パーセントの値上げ

運賃は、現在国に申請中ですが、現行のJR運賃と沿線バス

の間で41パーセントの値上がりする予定です。

●初乗り運賃	160円
●通勤定期	4割引き
●通学定期（遠距離通減制）	
大学生・高校生	6～8割引き
中学生	7～8割引き
小学生	大学生・高校生の半額

### 伊万里からの運賃

行 先	新運賃	現 行	バ ス
普通運賃	円	円	円
▶ 蔵宿	290	190	320
▶ 有田	340	220	450
▶ 久原	240	190	330
▶ 松浦	510	380	750
定期運賃（1か月）			
有田（通勤）	12,240	6,000	20,250
〃（通学）	8,160	5,000	16,200
久原（通勤）	8,640	5,700	14,850
※大人の運賃。現在国へ申請中			

# ボクの愛称は

# MR西九州

社名愛称は「MR西九州」、松浦線に代わる新しい線区名は「西九州線」に決まりました。また、シンボルマークは、地域の調和をだ円形で表し、その中にMを図案化して2本のレールで発展を表現したデザインになっています。Mの部分は白で、その他の部分は車体の色によってブルーとオレンジが使われます。



—シンボルマーク—

## 90年の軌跡

明治31年	有田～伊万里	開通
40年	国有化される	
大正9年	相浦～左石～上佐世保	開通
昭和5年	伊万里～楠久～今福	開通
8年	今福～松浦	〃
	佐々～吉井	〃
10年	松浦～平戸口	〃
	佐世保～北佐世保	
		〃
14年	平戸口～潜竜	〃
19年	潜竜～吉井	〃
20年	佐々～相浦	〃
35年	大木駅	新設
	金武駅	〃
37年	蔵宿、東山代、楠久、浦ノ崎駅の貨物取り扱い廃止	
41年	夫婦石駅の貨物取り扱い廃止	
57年	伊万里、松浦駅の貨物取り扱い廃止	
59年	赤字廃止対象路線として特定地方交通線の第2次指定	
62年4月	日本国有鉄道からJR九州へ	
12月	松浦鉄道株式会社設立（第3セクター）	

## 歴史を振り返る

松浦線は、明治31年、有田～伊万里間13キロの開通で産声をあげました。その歴史を振り返ると、明治40年に国有鉄道となり、昭和5年、伊万里～今福間14.5キロが開通し、その後北松地域でも開通が相次ぎ、20年の佐々～相浦間5.6キロの開通により、93.8キロに及ぶ今日の松浦線になりました。

松浦線は、伊万里、北松地域の大動脈であり、明治、大正、昭和の3代にわたり産業、経済活動や住民の生活の足として大きな役割を果たしてきました。しかし、地域経済を支えてきた石炭産業の斜陽化と炭鉱閉山に

よる人口の減少、さらに車社会の出現などにより、昭和40年以降急激に鉄道利用者が少なくなりました。市内の松浦線6駅の乗車人員は、35年が258万人であったのが60年にはわずか96万人となっています。

### 市内6駅の乗車人員

区分	1日当たり 乗車人員	年間 乗車人員	対前年比
35	7,079人	2,584千人	- %
40	6,931	2,530	- 2.1
45	4,452	1,625	- 35.8
50	4,778	1,744	- 7.3
60	2,630	960	- 45.0

## 第3セクター方式で存続

このような状況や国鉄の経営体質などを背景に赤字路線の廃止問題が起こり、56年に国鉄再建法が施行され、松浦線も59年に赤字廃止路線を対象とした特定地方交通線の2次指定を受けました。

指定後は、佐賀、長崎両県や松浦線沿線17市町村を中心に廃止か、存続か、何回となく検討が重ねられ、62年3月、自治体と民間の共同出資による第3セ

クター方式の新会社を設立して松浦線を存続することに決まりました。

松浦線の経営は、伊万里鉄道株式会社9年、国有鉄道80年、JR九州1年、そして4月1日から松浦線を西九州線に改め、MR西九州で開業されます。新会社は県と市町が1億2,000万円、民間企業などが1億8,000万円、合計3億円の資本金でスタートします。

## 新会社の概要

会社名 松浦鉄道株式会社  
 資本金 3億円  
 発行株式数 6,000株（1株  
     5万円の額面株式）  
 主な株主と出資金（単位：万円）  
     長崎県 4,100 佐賀県 1,900  
     佐世保市 2,035 伊万里市  
     1,075 松浦市 785 平戸市  
     210 有田町 260 西有田  
     235 西肥自動車㈱ 9,000  
     ㈱佐賀銀行 700 伊万里商工  
     会議所 600 昭和自動車㈱ 50

### 主な役員

代表取締役会長 高田 勇  
     （長崎県知事）  
 取締役副会長 香月熊雄  
     （佐賀県知事）  
 代表取締役社長 桟 熊獅  
     （佐世保市長）  
 代表取締役副社長 甫立一郎  
     （西肥観光バス株式会社専務取締役）

## 経営環境は厳しく 基金を設置

利益が出るまでの赤字対策として基金を設けて補てんすることにしています。基金は、自治体から1億2,500万円、民間からの7,500万円と国からの転換交付金のうち4億6,300万円で、総額6億6,300万円です。

会社の見通しでは、運賃値上げによる利用者の減少は多少考えられるが、積極的な営業活動、地元の協力、沿線地域の産業経済活動の活性化などによる利用者の増加で十分カバーできるとしています。しかし、経営環境は依然として厳しいようです。

## 経営計画

走り出すMR西九州の経営は大丈夫か、国鉄のように赤字路線になるのではないかなど今後の経営が気になるところですが、会社の見通しでは、早ければ5年目の67年、遅くとも9年目の71年には単年度の利益が見込まれるとしています。会社が試算した10年間の収支計算は、次のような要件を前提に出されたも

のです。

- 輸送量（人員） 輸送実績は減少しているが、列車の大増発や新駅設置、イベント列車の運行などで61年度実績輸送量の98%を維持する。
- 運賃水準 現行JR運賃と沿線バスとの中間的運賃に設定。
- 合理化 利用者の利便性と安全性を確保するなかで、旧国鉄時代は300人、JR九州のときは160人いた職員を78人体制にするなどの合理化経営。

## 輸送人員推計

（単位：人）

区分	55年度		61年度		63年度	
	1日当たり輸送人員	年間乗車人員	1日当たり輸送人員	年間乗車人員	1日当たり輸送人員	年間乗車人員
普通	3,583	1,307,926	2,760	1,007,569	2,726	994,990
定期	通勤	1,258	459,128	691	252,268	538
	通学	5,376	1,962,218	4,525	1,651,446	4,526
	計	6,634	2,421,346	5,216	1,903,714	5,064
合計	10,217	3,729,272	7,976	2,911,283	7,790	2,843,350

## 運営基金

（単位：千円）

自治体	出捐金	民間	出捐金
長崎県	34,130	西肥自動車㈱	36,000
佐賀県	15,870	北松通運㈱	3,200
佐世保市	24,205	㈱親和銀行	3,200
松浦市	9,835	伊万里商工会議所	2,400
伊万里市	13,415	㈱佐賀銀行	2,800
有田町	3,205	㈱佐賀相互銀行	1,200
西有田町	2,915	その他企業等	23,200
その他	21,425	一般募集	3,000
計	125,000	計	75,000

## 西九州線の豆知識

区間 延長93.8km  
 橋 268か所 延長3,790m  
 最長橋 第一江迎川橋 193m  
 トンネル 19か所 延長3,860m  
 最長トンネル 田代トンネル  
     （平戸口～江迎間） 1,370m  
 踏切 125か所  
 日本最西端の駅 平戸口駅  
 北緯33度21分 東経129度35分





松浦市調川

北川  
みきこさん  
(64)

## 本数を多くして

④金子 满さん(白野、51)

⑤池田 丈衛さん(木須東、51)

バス料金は高いので、松浦線で久原の会社へ通勤しています。廃止にならばバスで通うしか仕方がないと思っていましたがバス料金は列車の2倍近くするんですよ。

会社は8時から始まりますが、この列車でいくと7時すぎには着くので、もう少し遅いのがあれば便利なのですが…。朝7時



の早出の時は5時19分の列車しかありません。以前はいい時間帯の列車があったんですけどね。

料金の値上げは、ある程度は仕方がないと思いますが、バスとかわらない料金になればバスで通うかもわかりません。しかし問題は時間です。本数を多くして、便利のよい列車を走らせてほしいですね。

## 愛されるMR西九州にしたい



松浦鉄道(株)  
副社長  
ほたて  
甫立 一郎  
さん (60)

まず何よりも、どうして乗っていただかが一番の問題ですからね。そのためには乗りやすいものにしなければならない。ラッシュ時は30分おきに、区間ごとの本数は現行の1.5倍から2.4倍に増やすことにしていま

## 値上げをおさえて

主人の代わりに伊万里まで食料品の仕入れに行くようになって、もう25年程になります。

松浦線が廃止されたら食料品店はやめるしかないと考えていたので、今はひと安心していま

す。バスは料金が高くて使えません。MR西九州になんでも大幅な値上げがあれば、店の収支があわなくなるのではないかと心配しています。

以前は列車いっぱいに仕入れの仲間がいたんですが、ここ10年位で大分減りました。車に代わったんでしょう。仲間が少なくなってきたさびしくなりました。

新しい会社になったら本数をもっと増やしてほしいですね。それに荷物が多いので入り口を広くして、乗り降りの時間をとってほしい。料金もできるだけ上げないでほしいですね。

## 地域で育てる必要が

MR西九州の経営が安定し、いつまでも走り続けるためには、利用者の増加が必要です。会社は、どんな利用促進の方法を考えているのでしょうか。

- \* 日常の生活路線として、利用しやすいように運行回数を増やし、スピードアップを図る

- \* 新駅を作る

- \* 各地の祭りや行事に合わせてイベント列車や臨時便を出す

- \* グループや団体利用のため、45人分ぐらいの運賃で貸し切り列車を出す

- \* 皆さんに楽しんでもらえるようなイベントを計画する

- \* 駅舎の環境整備やサービス向上に努める

会社の経営努力はもちろんですが、沿線住民の生活に直結する「地域の鉄道」として、私たちもいっしょになってMR西九州を育てていく必要があるのでないでしょうか。

す。それに駅や車両のイメージアップ。特にトイレは現在の駅の3分の2はつくりかえたいと考えています。車両はスマートなデザインの新しい車両にかえ、職員の制服もざん新なものにし、全体のイメージアップを図りたいと思っています。

いかに収入を上げ、経費をおとしていくか、経営環境としては非常に厳しいものがありますが、沿線自治体の協力を得て、イベントなども計画し、住民のみなさんに愛されるMR西九州にしていきたいと考えています。

2月6日、市内3農協の青年部合同研修会「市長と農協青年部の意見交流会」が南波多農協で開かれました。

当日は、午前中の大川町の畜産団地、黒川町のキュウリ施設団地などの現地研修、午後は、竹内市長から農道空港構想、農産物の特産品づくり、ブランド（銘柄）づくりなどの農業振興や地域開発の話を聞いた後意見交換がありました。出席した約40人の部員から伊万里港を濃厚飼料の貿易港に、関西市場で肉質日本一と評価の高い伊万里の牛を“伊万里牛”として出せないか、山間山麓地帯の農業規模拡大など活発な意見が出ました。

## 山麓地帯の農業規模拡大を

### 農協青年部と市長交流会



## 奥様。。。天プラ鍋にご用心

### 昭和62年消防統計

市消防本部（中島善明消防長）は、このほど昭和62年中の消防統計（火災・救急）を発表しました。これによると火災発生件数は、去年より4件多い35件で、



過去10年間の最高を記録し、林野火災は少なくなりましたが、建物火災が急増しました。損害額は1億7,397万円で、焼死者も6人出ています。出火原因では、てんぷら鍋が7件で、去年に続き一番多く、次いでたばこ4件、火遊び3件、電気配線3件となっています。ほとんどが家庭内のうっかり、不注意によるもの

### 火災発生状況

区分	発生件数	損害額(万円)
建物火災	28 (20)	17,348 (18,099)
林野火災	2 (5)	6 (24)
車輛火災	1 (3)	15 (31)
その他	4 (3)	28 (3)
合計	35 (31)	17,397 (18,157)

原因別	件数
てんぶら鍋	7 (6)
たばこ	4 (2)
火遊び	3 (1)
電気配線	3 (0)
石油ストーブ	0 (4)
その他	15 (16)
不明	3 (2)
合計	35 (31)

※( )は、61年

ので、火に対する正しい取り扱いや初期消火知識など日々の火災予防意識が大事です。

の気づかないようなところを分りやすく話されたので、これから外人を迎えるについて大変参考になった。記憶に残った一、二を述べると、まず日本は統一民族だから、世界が統一されないコスマボリタンといふことになじめず外人を見れば英語を話す人と思いこみ、「アメリカ人ですか」と聞くが、ほかの国の人には失礼で、そういう固定観念は捨てて「どこの国ですか」と問うのが礼儀である。また東京人など見えつぱりの上に忙しそうで話しかけようとする閉鎖的にない、それらが誤解を生ずる供してきくこと。例えば「日本のものを食べましたか」ではなく「ここはこんなものがおいしいのですが」と言つて尋ねること。また見えを張らずに自分が困ったことなど話しながら尋ねること。  
「日本の中なかで共感が不足する」と恐怖心を起こすなどきめ細かなお話をあつた。善意通訳が本当の善意になるよう研修を重ねたい。（竹内）

く、こちらからも情報を提供してきくこと。例えば「日本のものを食べましたか」ではなく「ここはこんなものがおいしいのですが」と言つて尋ねること。また見えを張らずに自分が困ったことなど話しながら尋ねること。  
「日本の中なかで共感が不足する」と恐怖心を起こすなどきめ細かなお話をあつた。善意通訳が本当の善意になるよう研修を重ねたい。（竹内）

初めての「善意通訳・ホームビジット研修会」が、2月10日厚生年金休暇センターで開かれ、善意通訳者など63人が参加しました。伊万里、武雄、有田など2市4町で組織する国際観光モデル地区・佐賀セラミックバレー協議会が、外国人観光客の応対について、善意通訳者やホームビジット受入家庭として知っておきたい基本的な心得について研修を行ったものです。

英文雑誌「ファー・イースト・トラベラー」の編集長として活躍されているジュリア・ノレイさんは、ファッショントレーナーとして英語を話すのではなく、国際的な感覚を身につけてほしいと話され、国際観光振興会の末松睦子さんからは、外人観光客の受け入れと対応について、経験を生かした話がありました。

## ボランティアスクール



社会福祉協議会の主催で1月19日からボランティアスクールが開設され、37人が5日間の受講を終えました。今日、在宅福祉や地域福祉が求められる中で、行政の福祉施策はもとより、ボランティアによる福祉活動の手助けが必要となっています。社会福祉協議会では、地域ボランティアを育成するため、同スクールを開いたものです。受講者の37人は、男性3人を含む、23歳から75歳までの方で、福祉の現状やボランティア活動の実際などを勉強しました。

末松さんの話では、ジュリアさんは短期間に日本語をマスターするほどの大勉強家で、しかもなんでも研究してみるという好奇心の強い人だということで、今回も東京の会社を出て伊万里に着くまで、日本語を知らない一外人として通してきた体験を語られ、私ども

## 国際的な感覚を

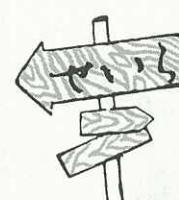


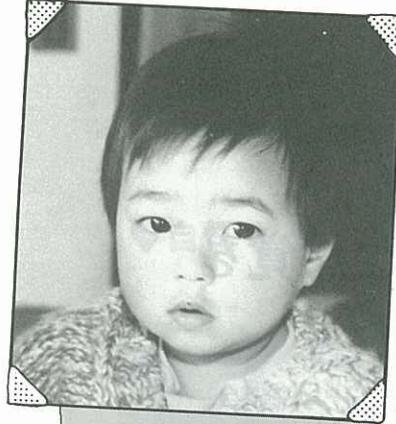
## 二里小統合80周年記念

2月14日、二里小学校（佐藤昌三校長、439人）で同校の創立115周年、統合80周年記念式典が行われました。同校は、明治5年、当時二里村立の中里、大里小学校の2校で始まり、同41年に両校が統合して二里尋常小学校となり今年で創立115年、統合から80年を迎えたものです。式典のあと運動場で児童や町民、関係者など700人が、子どもたちの夢などを書いた手紙を付けた風船を高く飛ばしました。



伊万里市が国際観光モデル地区に指定されたので、先般「第一回善意通訳・ホームビジット研修会」を厚生年金センターで行った。講師に国際観光振興会の末松睦子さんと「ファー・イースト・トラベラー」編集長のジュリア・ノレイさんを招いて、私はジュリアの話を聞く機会を得たが、ジュリアさんはハワイ大学卒業後来日されて日本語を勉強し、その後「東京ジャーナル」の編集スタッフとなり、一九八四年より前記英文雑誌の編集長として活躍されている。





★わが家の2000円★

光武 のぞみ  
希ちゃん(1歳)

信一郎・祐子さんの長女

のんちゃん恥ずかしいから人見知りしちゃうの。克兄ちゃんが大好き、いつもくっついてまわるよ。ママの願い「心のやさしい子に」大丈夫よ！(柳井町)



# ほほえみひろば

この広場はみなさんのページです。  
あなたの声をお寄せ下さい。

※申し込みを順次受け付けています。

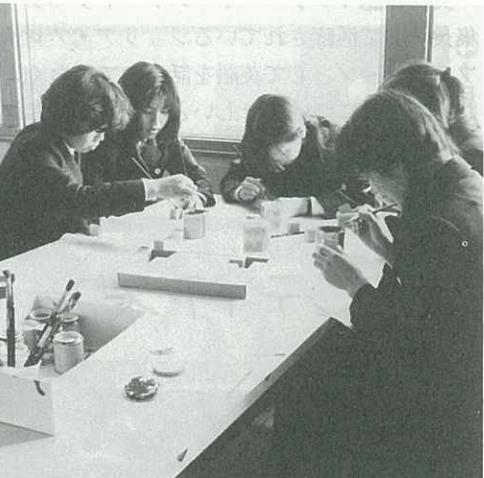
## 30年続くモチーフ運動

### 伊高家庭クラブ

伊万里高校（桜井英二郎校長、936人）では、モチーフ運動が30年以上も続けられています。このモチーフ運動は、佐賀県学校家庭クラブ連盟の活動として行われているボランティア活動で、各家庭で余った毛糸を持って編んだモチーフを、つなぎ合わせてひざ掛けやチョッキなどを作り、施設を慰問しプレゼントするものです。特定の生

徒だけでなく、家庭クラブの女子生徒みんなが放課後交代で少しづつ協力し合って作っています。

最近は家庭に毛糸が少なくなり、毛糸でのモチーフ作りは現実にあわなくなってきたため数年前から作るもののが変わり、今年は1年生がマスコッ



ト人形を、2、3年生が積み木を作りました。出来上がった作品は、市社会福祉協議会と老人ホームへ贈られました。

## 郷土の文化財 白蛇山岩陰遺跡 東山代町脇野



〈指定文化財 No.14〉

この遺跡は脇野集落の西方約500mにある岩戸山の標高100mに位置しています。砂岩の風化作用によって形成された上洞と下洞からなっています。上洞は奥行7m、幅8mで、ともに東に向って開口しています。昭和46年と48年に上洞の発掘調査を行い、旧石器時代終末（約1万2000年前）から縄文時代晚期（約2700年前）までの遺物が出土し、この岩陰が古代の生活の場として利用されていたことがわかりました。

またこの遺跡は、岩壁を利用した中世の山岳寺院跡（旧宝積寺奥の院）で密教修験の道場でもあり、近世には当地域の民間信仰の場にもなっています。岩壁には小仏龕、小磨崖仏、陰刻三昧耶形が刻まれているほか、小石仏や宝篋印塔、五輪塔が多数あります。

（県史跡59.3.21指定）



あの人この人 No.69  
**ラグビーチーム**  
**WAVES(ウェーブズ)**  
**監督 橋口年春さん(40)**



去年の11月、伊万里市では珍しいラグビーチームが波多津町に誕生しました。チーム名はウェーブズ。波多津の波(WAVE)からとったもので、玄海の荒波のように休まず、強く攻め続け、ラグビーを離れれば、春の海のようにおだやかで、抱擁力のある豊かな人間になれるようにと名づけられました。現在、チームは21歳から45歳までの26人。職業は会社員、漁業、自営業とさまざまです。

チーム誕生のきっかけは、佐世保工専時代にクラブでやっていた橋口さんが、ソフトや野球のチームの枠を越えて何かできないか、また波多津町で特色のあるスポーツをやりたいと、名村造船ラグビー部OBの酒谷法美さん(31)と2人で町の青年に呼びかけ結成されました。

ラグビー経験者は3人だけでほとんどが素人ばかり。まず本とビデオでイロハのイの字から勉強を始めたそうです。2月には唐津市の昭和自動車と初めての練習試合を行いました。結果は、68対0と大敗し、やめる人が出るのではと心配されたそうですが、もっと練習して強くなろうと頼もしい部員の声が返ってきました。今年1年は基本的な練習を積み重ね、来年は県のラグビー連盟にも加入したいと橋口さんは意欲を燃やしていました。

29

## 駅をきれいに… 山代中学校

山代中学校(原口辰巳校長、397人)の生徒たちは、毎週土曜日の放課後、交代でJR久原駅の清掃奉仕をしています。全校生徒の約3割が松浦線を利用して通学している同中学校では、生徒会が中心となってみんなの駅を美しくしようと51年から始められました。清掃は、10人から15人で班をつくり、輪番制で全校生徒が参加しています。これまで門司鉄道管理局賞や日本善行会表彰など数多くの表彰を受けています。

小渕克哉生徒会長(15)は、「いつも利用している駅なので



きれいにしておきたい。伝統をとだえさせたくない」と話してくれました。また、駅員さんも「職員が少ないので助かります。生徒たちと話したりして親しみがわきます」と喜んでいました。



渡辺由美子さん(25)

山代町楠久(B型、乙女座)

大川内保育園の保母をやっています。子どもがかわいくて、彼氏よりも自分の子どもがほしいんです。スポーツは下手だけど好き。今軟式テニスをやっていますが、女子が少ないので仲間を捜しています。

とーきどき(ホントにトーキドキ)友達とスナックへ。行けば歌わざにはいられません。

## 四季の詩

白鷺の一羽／＼に風光る

新天町二区

田中

南嶽

オールドのイメージがござし古伊万里の壺に翔く伊万里津大橋

東山代町天神 森 幸子

南嶽



# わがまち自慢

題字は竹内通教市長

## ♥自慢する人



木下 隆  
さん(43)

松浦町下平  
(郵便局職員)

これから紹介するわがまちの自慢は、松浦町教育振興会が主催する教育研究大会です。

この大会は、PTA地域活動の発表の場です。普通PTA活動は学校を中心に行われますが、わが町では地域活動を公民館活動としてとらえています。大会は、昭和40年に始まり今年で23年目を迎え、1月24日に第20回の記念大会を終えたところです。毎年町内13地区の中から3地区をPTA活動実践地区に指定します。指定を受けた地区は、それぞれ研究テーマを設けて、1年間取り組むことになります。テーマは、子どものしつけや家庭での役割、地域活動、親子の対話など。テーマが決まればさっそく年間計画を立て、アンケ

## NO.6 23年も続く 松浦町教育研究大会



1月24日の教育研究大会

ート調査や清掃活動、老人との交流など地区をあげての活動が進められます。大会が近づくとまとめにかかりますが、時には深夜になることがあります。

大会当日は、約350人の町民を前にグラフやスライド写真などを使い、方言を交えての発表です。大会終了後「たいへんだったけど勉強になった。子どもを育てることがこんなにむずか

しいとは思わなかった。それに日ごろの協力やお互にいつでも声をかけあう地域の温かさの大変なことをあらためて知りました」という声を耳にします。

23年も続いている伝統あるこの大会は、青少年の健全育成や連帯ある地域社会形成に大きく貢献しています。今後ともわがまちの自慢としていつまでも引き継いでいきたいと思います。



## 仲よくがんばる黒川っ子をめざして

## 黒川小育友会研究発表会

黒川小学校育友会（渡邊英洋会長、242人）は、2月14日同小学校体育館で「仲よくがんばる黒川っ子をめざして」をテーマに1年間取り組んできた研究の成果を発表しました。

これは市教育委員会と市小・中学校連合PTAから委嘱を受

けて研究活動を行ったもので、会場に詰めかけた黒木淳吉教育長ほか市内小・中学校の関係者350人は、研究発表に熱心に耳を傾けました。発表者からは親子のふれあいの機会が増えた。この研究活動を継続して進めていきたいと報告がありました。



2月14日、第10回中央公民館文化祭が開かれ、会場の中央公民館は、約700人の入場者で一日中にぎわいました。

日ごろ公民館を学習の場としているグループや団体、ボランティアグループの人たちがこれまでの成果を発表しました。

## 第10回 中央公民館文化祭



①中央婦人学級の卒業生の作品



②手話で童謡「うさぎとかめ」を…。伊万里手話の会の皆さん



③中国視察の体験を発表する高木澄夫さん(大川町、28)



④人形劇「鼻たれ小僧さま」の上演(読書会たんばぽ)



⑤伊万里合唱団

## くらしを見直す 消費生活展



市や消費者グループ協議会(野田京子会長、80人)などの主催で第12回消費生活展が2月5日から8日まで4日間、伊万里玉屋で開かれ約2,000人が訪れました。会場は、消費者グループ、生活改善グループ、賢い消費者などのコーナーが設けられ、使用済みの食用油を利用した手づくりせっけんやリフォーム作品、加工食品などが展示されました。主婦や家族連れが多く、作品を手にしたり、訪問販売の説明パネルに見入るなど熱心な姿が見られました。

## 駅伝

## 九州電子惜しくも2位

## 第41回東西松浦駅伝大会

1月31日、第41回東西松浦駅伝大会が行われ、有田から唐津までの8区間、64.6キロに20チームが出場し、天候に恵まれた松浦路に健脚を競いました。

伊万里市からは、九州電子金属、二里町体協など6チームが出場、九州電子金属は、肥前町体協に逆転され惜しくも2位でした。波多津町体協は、去年の記録を大幅に短縮し躍進賞を獲得しました。2区（西有田～伊

万里、9.5キロ）で区間賞を取った山口宏選手（伊万里体協）は、11人をごぼう抜きする快走を見せ地元の声援にこたえました。市関係の上位成績（敬称略）

2位 九州電子金属、5位 二里町体協、6位 伊万里体協、11位（躍進賞）波多津町体協  
10回出場表彰 斎藤勝己（伊万里体協）、池田誠（二里町体協）、市丸昭太郎（東山代町体協）、池田茂徳、辻泰寛（南波多町体協）



①2区で11人をごぼう抜きにし、区間賞をとった山口選手(右端)

## 健闘むなしく5位 第28回県内一周駅伝大会

②2日目岩槻橋の中継点で



## 第12回市民体力つくり大会

3月20日 国見台球技場 8時30分

## 自由参加

- オリエンテーリング  
(腰岳一帯、3人で参加可)
- ハイキング（腰岳林道～藩窓公園、宝さがしもあります）
- グランドゴルフ（野球場）
- 申し込み制
- ジョギング（国見台周辺）
- ミニバレーボール大会（体育館）

- ゲートボール（球技場）  
(予選会があります)
- 民踊（武道館）
- リズムダンス（体育館）
- 申し込み先 市体育保健課  
(☎2111 内線464、465)
- 締め切り 3月15日（火）
- ※ミニバレーボール大会以外は  
当日も受け付けます。

## 元世界チャンピオン

## 長谷川氏が卓球指導

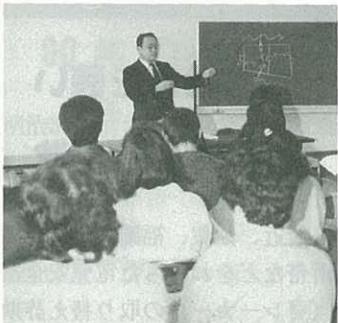
卓球の元世界チャンピオン、長谷川信彦氏が3月6日、午前10時から午後4時まで卓球の指導と模範演技を行います。

小学生から一般の方まで、多数ご参加ください。希望者は当日、国見台体育館へ集合してください。

※問い合わせは、卓球協会理事長 下平さんまで (☎4140)

# 少年スポーツ 親子研修会

2月11日、少年スポーツ活動についての親子研修会が、国見台の管理事務所会議室と武道館に分かれて行われました。



保護者の研修会には36人が参加。スポーツ少年団の川平本部長からは、指導者よりも父母の方に勝利を優先させるような傾向が見られるようです。年に何回かある試合ではなく、日常の練習のなかで心や体を鍛えることこそがスポーツではないでしょうかとあいさつがあり、県の江頭指導主事からは成長にあわせた活動や自主性の尊重など専門的な立場からの話がありました。



小・中学生を対象に行われたリーダー養成研修には60人が参加し、三日月町の江口主事からチームのみんなのことを考えてまとめていかなければならぬとリーダーとしての心構えなどの話がありました。

## 指導者養成講習会修了

## 55人を指導者に認定

伊万里市に初めて55人の少年スポーツ活動指導者が誕生しました。教育委員会は、少年スポーツ活動の健全な発展を図るため、去年の11月から少年スポーツ活動指導者養成講習会を開いていましたが、36時間の全課程を修了した55人を指導者に認定しました。指導者の皆さんには、次のとおりです（敬称略）。

梶山 康正	(上黒尾町)
別府 武志	(脇田町脇田)
前川 誓	(栄町)
副島 英彦	(栄町)
池田 重紀	(脇田町平山)
草野 一夫	(大坪町六仙寺)
山口 吉彦	(大坪町白野)
岩永 利尚	(立花町富士町)
吉原 伴彦	(立花台3丁目)
山口 正文	(新天町一区)
山口 勇一	(大川内町大川内山)
川内 一久	(大川内町小石原)
出口 貫二	(黒川町名村団地)
湯村 稔	(黒川町名村団地)
中尾 敏克	(黒川町名村団地)

小杉 博	(波多津町内野)
酒谷 作義	(波多津町浦)
緒方 幸彦	(南波多町府招上)
仲尾 博	(大川町東田代)
岡口 重文	(大川町戸石川)
大久保靖幸	(大川町戸石川)
仲尾 正信	(大川町宿)
永峰 保馬	(松浦町下分)
島田 布弘	(松浦町村分)
馬場 繁	(松浦町中通)
木下 正彦	(松浦町宿分)
関野 博	(二里町東八谷搦)
松尾 和久	(二里町川東)
兼武 信博	(二里町大里)
峯 勝喜	(二里町金武)

前田 末次	(二里町川東)
丸田 孝文	(二里町川東)
川原 文夫	(二里町大里)
前田儀三郎	(二里町大里)
牧瀬 勘吉	(二里町川東)
福田 茂弘	(二里町川東)
松尾 義廣	(二里町川東)
松尾 宏	(二里町川東)
金子 恵子	(東山代町長浜)
池田 智幸	(東山代町長浜)
中島 正人	(東山代町里)
武藤 勝幸	(東山代町長浜)
多久島 繁	(山代町浦ノ崎)
吉田 義勝	(山代町向山)
久重路純二	(山代町野々頭)
杉元 武夫	(山代町浦ノ崎)
川久保健兒	(山代町久原二区)
川平 武盛	(山代町久原二区)
山本 晃利	(山代町楠久)
樋口 洋敏	(山代町楠久)
前田 國昭	(山代町西分)
池田 房信	(山代町向山)
山口 直	(山代町久原二区)
浦郷 徹	(山代町久原三区)
小宮 泰	(多久市南多久町)

## 危険！浴室清掃

浴室を清掃中、洗浄剤を使用していた主婦が死亡する事故がありました。これは塩素系と酸性の洗浄剤を混ぜて使用し、有毒な塩素ガスが発生したためです。今後商品の表ラベルには「塩素系」「酸性タイプ」と表示、裏ラベルには、使用上の注意を記載したマークがつけられることになりました。

浴室など密閉された場所で洗浄剤を使用するときは、十分注意してください。

## 婦人学級生徒募集

- 学習内容 洋裁（初心者）  
一般教養
  - 開級予定 4月中旬
  - 日 時 毎週月曜か火曜の  
いずれか。9時30分～15時
  - 資 格 一般家庭婦人
  - 定 員 50名（先着順）
  - 申込締切 3月15日（火）
- ※申し込みは、印鑑持参のうえ  
中央公民館へお申し込みください。  
(☎27105)

同和教育シリーズ No53

## アンケートにみる 市民の意識

- 問 同和地区で住宅、道路など  
生活環境が良くなっているこ  
とについて、どう思いますか。
- イ 行政の責任として当然や  
るべきこと [24%]
- ロ 法律で決まっているから  
[8%]

## 軽自動車の廃車届・名義変更届

軽自動車の廃車、名義変更届けは、お済みですか。昭和63年度の軽自動車税は、4月1日現在の名義人に課税されます。現在所有していない原動機付き自転車、二輪車、軽自動車、農耕

作業用自動車などで廃車、名義変更届けを済ませていない方は、3月中に必ず届けを済ませてください。

- 問い合わせ先 税務課管理係  
(☎2111内線233、242)

## 海技免状更新を お忘れなく

これまで終身有効だった海技免状は5年ごとの更新手続きが必要になりました。すでに去年の4月から手続きが始まっていきます。更新が必要な方は、忘れずに手続きをしてください。

- 更新の手続きは、有効期間が満了する1年前からできます。
- 昭和58年4月29日以前に免状を取得した方は、今年の3月31日までに免状の「引き換え」を行ってください。

※詳しいことは、九州運輸局唐津海運支局へお尋ねください。

(☎0955-72-3009)

## 九電社員を装い 修理詐欺

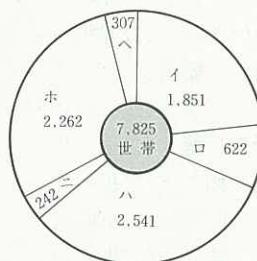
最近、佐賀、福岡などで老人所帯などをねらった電気安全器（ブレーカー）の取り替え詐欺事件が多発しています。

九州電力や電気保安協会の係員を装って老人宅などを訪れ「屋内配線の調査に来た」と言って点検し、悪くなっていない安全器などを取り替え、通常の10倍以上の法外な代金をだまし取ります。

安全器の取り替えや電気配線などのお尋ねは、最寄りの九州電力営業所へご連絡ください。

- 九電伊万里営業所 (☎2194)

- |                 |       |
|-----------------|-------|
| ハ 同和地区だけするのは不公平 | [32%] |
| ニ その他           | [3%]  |
| ホ わからない         | [29%] |
| ヘ 無回答           | [4%]  |



「不公平」が30%強を示しており、ねたみ意識の根強さを表わしています。同和対策事業は、長い間放置されてきた同和地区の人々の「人としての生きる権利」を保障するため、法律に基づいて行われるものです。

生活環境の改善、産業の振興、職業の安定、教育の充実、人権擁護活動の強化、社会福祉の増進などは、同和問題解決の中心的課題であり、継続的に進められなければなりません。

## 婦人就業のための 講習会

佐賀県婦人就業援助センターと伊万里市は、婦人が有利な条件で就職できるように講習会を開きます。お気軽に参加してください。

●科目 経理事務

(簿記会計 初級)

●日時 4月18日～6月9日の毎週月・水・金で21日間 10時～15時15分

●場所 市民会館 第2会議室

●定員 30人

●受講料 無料

(教科書代は本人負担)

※希望される方は、3月31日までに市民相談室へお申し込みください。(☎2111 内線 226)

やさしさに

タッチしてみませんか

ひろめようあなたのやさしさをテーマに、第4回ボランティアの集い「ふれあい広場」が開催されます。

●日 時 3月6日 10～15時

●場 所 大坪公民館

●催し物

体験の広場…車いす試乗、もちろんつき、金魚すくいなど ボランティアコーナー…活動の紹介、手話教室など

チャリティコーナー…バザー、マッサージ、ヘヤーカットなど

●記念講演 (11:30～12:40)

演題 大きな政府と小さな家族

講師 RKB毎日TV報道部長

三善 英毅 氏

## 今月の市民相談

場所: 市民相談室10時～15時

無料・秘密厳守

●法 律	3.17 (木)
●社会保険	4.11.18.25 (金)
●交通事故	8.22 (火)
●緑	3.10.17.24.31 (木)
●行政	16 (水)
●人 権	9 (水)
●青少年	24 (木)
●身障者	23 (水)
●住 宅	3.17 (木)
●消費生活	7.14.28 (月)
●婦人就業	2.9.16.23.30 (水)

## 3月の市民会館行事

6日(日) 13時半～ 会員制  
影絵人形劇「やさしいライオン」

13日(日) 9時～ 無料  
ピアノ発表会(中央楽器)

27日(日) 11時～ 2,500円  
日本舞踊公演(日本舞踊協会)

## 下水道の指定工事店が決まりました

下水道の排水設備工事は、市が指定した指定工事店でなければ施工できません。

排水設備工事をするときは、必ず下記の指定工事店へお申し込みください。

指定工事店名	電話
相生設備	23-9060
朝日設備工業	22-5265
伊万里設備	23-2616
伊万里バーナー商会	23-3527
石井建設	23-0128
かねこ住設	23-2810
川井産業	23-2185
川原建設	23-5181
川菱設備	23-0525
九州電気工事	23-5245
久保設備	28-4401

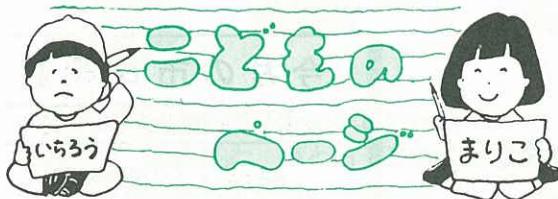
久保田商會	26-2026
玄海テック	27-0360
新生商會	22-4308
西部施設	22-4188
誠和設備工業	23-5009
タケリヨー	23-8726
たかもり	25-1170
津房マリンサービス	27-1997
中勝建設	22-2282
七ヶ島産業	27-0748
日設	23-9650
野村鉄工	23-2171
弘川電気商會	27-0059
松浦土建	23-2371
松尾土木	22-6101
三成設備	23-0979
瑞穂設備	23-6240
吉富建設	22-5284

## 國民年金

### 保険料が変わります

国民年金の保険料が今年の4月から、7,400円から7,700円に変わります。年金の財源は保険料と国からの負担金で成り立っています。一方、年金の支給額は物価の変動に応じて変わる「スライド制」で、高齢化が進み年金の受給者も増えています。

将来にわたり安定した年金制度の維持運営のため保険料の額も段階的に変わっています。国民年金制度の運営にご理解、ご協力を願っています。



## おしりが冷たいよお

### 大川内保育園スケート教室

大川内保育園（原京子園長、90人）の年長組19人は、2月15日佐世保スポーツランドでアイススケートを楽しみました。

初めてスケートをするという園児がほとんどで、ヘルメットと手袋で完全装備してリンクへ。まず、立つだけの練習から歩く

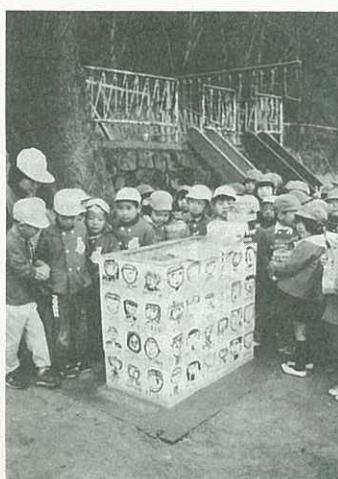
練習に移りましたが、始めはそろじゅうでスッテンコロリ転びました。こわごわ歩いていた園児たちは、しばらくすると見違えるように上手になりました。

スケートを教えてくれたのは、ポップチャイルドクラブで赤ちゃんから小学生まで体育を教え

ている東島和久さん（31）。園児たちが、カルガリーで開催された冬季オリンピックに興味をもっていたのと、東島さんがほかの保育園でもスケートを教えていたので、今月卒園する園児たちの思い出にと、今回のスケート教室が行われました。



（ウアー、すべりそうだなー。）



## カプセルに思い出をつめて

### 伊万里保育園

2月17日、伊万里保育園（松本サチ園長、174人）の園児たちは、周囲に陶板をはりつけたて45センチ、よこ90センチ、高さ80センチのコンクリート製のカプセルに、絵や記念写真、お父さん、お母さんからのメッセージなど思い出を詰め込みました。

陶板は、生きがいと創造の家陶芸教室の福田幸次郎さん（84）からの指導で自分の似顔絵を描いて焼いてもらったものです。

このカプセルは、卒園児が20歳になる2002年のこの日に開けられる予定です。みんなどんなになっているか楽しみですね。